

別表

支援対象児童等見守り支援事業委託事業者選定審査基準

審査項目	評価項目	採点基準	別紙番号等	配点
事業理解・基本方針 (10点)	事業目的の理解	本事業の目的(孤立防止、状況把握、支援接続、虐待防止)を正確に理解しているか。	(別紙10-1)	5
	基本方針の妥当性	支援方針が具体的かつ実効性があるか。		5
実施体制・人員配置 (15点)	訪問実施体制	継続的な訪問が可能な体制か。	(別紙10-2)	5
	相談対応力	訪問時の相談対応が適切に行えるか		5
	統括管理体制	業務責任者の管理能力が適切か		5
訪問見守り(食品等の提供含む)の実効性 (15点)	関係形成の工夫	対象世帯を見守り、支援につなげる工夫があるか	(別紙10-3)	5
	食品等提供体制	安定的かつ衛生的に食品等の提供ができるか		5
	配食・アウトリーチ実績	食品等の提供を通じた支援実勢があるか		5
リスク管理 (15点)	リスク察知力	虐待兆候、不適切な養育環境等を適切に把握できるか	(別紙10-4)	5
	市との連携体制	迅速かつ適切な報告、連携ができるか		5
	個人情報、苦情対応	個人情報保護及びトラブル対応が適切か		5
業務運営・記録・研修 (10点)	記録・報告能力	正確かつ継続的に記録、報告ができるか	(別紙10-5)	5
	研修体制	支援員の質を担保する研修の実施や研修を受講させているか		5
業務実績・地域性 (10点)	業務実績・地域性	類似業務の実績及び地域での活動実績があるか	(別紙10-6)	10
独自提案・発展性 (20点)	独自提案の内容	地域特性や児童等の状況に合わせた創意工夫のある独自の取組が提案されているか	(別紙10-7)	10
	継続性・発展性	提案された独自取組が、継続的に実施され、地域の支援基盤として発展していく見込があるか		10
見積 (15点)	見積の妥当性	提案内容に対して適正な見積か	(別紙11)	15
合計				110